

釧路空港

【実施主体：個社】

| 項目 | 具体的取組事例 | 取組内容 | 備考（効果等） |
|--|-------------------------|--|--|
| <p>【短期】 賃上げを含む処遇改善に不可欠な受託料の引き上げ</p> | 委託先との契約金額の見直し | 処遇改善含む賃上げ等、委託先社員の還元を前提として委託先との契約金額について、順次、見直しを進めている。 | <p>【委託費改定率】 グループ内各社：平均+3.9%（FY22対比） グループ外委託先各社：平均+6.2%（FY22対比）</p> |
| | 総代理店への委託料の見直し | 本社にて、R5年度契約料の引き上げを実施。R6年度契約料の見直し検討に着手。 | |
| | 検査会社への委託料の見直し | 本社にて、R5年度に引き続きR6年度契約料金の引き上げを実施。 | |
| | 関連団体への次年度契約料金の値上げ交渉 | 契約先の関連団体との意見交換を実施。次年度の契約料金の引き上げを申し入れ、単価が引き上げられた。 | |
| <p>【短期】 人材確保にマイナスに働く受託契約の内容の適正化（キャンセル料の設定 等）</p> | 委託先の人材確保を下支えするための契約条項追加 | 最低保証料金の設定や品質連動制度等、委託先の経営の下支えやモチベーション向上に繋がられるような契約条項について、順次、追加設定を進めている。 | 契約条項の内容精査中 |
| | 検査会社への委託契約条件の設定 | 本社にて、検査会社への委託契約に時間保証を継続して設定。 | |
| <p>【短期】 職場環境改善に向けた取組の推進</p> | 貨物グラハンスタッフ用休憩スペースの増床・改善 | 現在貨物事務所にある貨物グラハンスタッフ用休憩スペースを増床・改善すべく、新たに代理店棟の空き部屋を賃借して休憩室とする。 | R6.4月頃の供用開始を目指す。 |
| | 職場環境課題の定期的なヒアリング | 本社にて、全国空港所長による定例会議等を通じ毎月職場環境課題の集約を実施。対応を検討中。 | |
| | 休憩室へのコロナ対策、除菌・脱臭装置の導入 | 感染症予防および休憩室をより良い環境にするため、「UV-LED」と「光触媒」による除菌・脱臭装置を逐次導入した。 | |
| <p>【短期】 職員負担の集中を回避するための正確な現状把握</p> | 生産量ならびに生産対応状況の把握 | 本社にて、総代理店の生産対応状況を毎月把握。 | |
| <p>【短期】 適切な業務量調整による高負荷の抑制</p> | | | |

【実施主体：個社】

釧路空港

| 項目 | 具体的取組事例 | 取組内容 | 備考（効果等） |
|--|---|--|--|
| <p>【短期】 採用活動の推進（グラハン経験者採用の強化（Uターン・Iターンの活用）等）</p> | <p>自社グループ空港業務採用情報の特設サイトを公開 +たんちょう釧路空港特設サイトとのリンク付け</p> | <p>空港業務の幅広さや魅力を発信し、グループ各社への応募者増や委託先各社の採用機会に繋げるため、空港業務の採用情報に特化した特設サイトを公開。 又、たんちょう釧路空港HP内「釧路空港で働く方々を募集するサイト」から上記のサイトに飛ぶようにリンク付け。</p> | <p>https://www.job-jal.com/airport-recruitment/ https://www.kushiro-airport.co.jp/c-information/hp.php</p> |
| <p>【短期】 採用活動の推進（グラハン経験者採用の強化（Uターン・Iターンの活用）等）</p> | <p>入社準備金の新設</p> | <p>新規採用者の入社時の移転費用の負担軽減を目的として、入社準備金を支給する制度を新設した。</p> | |
| <p>【短期】 教育期間の短縮に向けた工夫（実践技術に特化した訓練等）</p> | <p>係員の訓練時間の適正化</p> | <p>本社にて、受託にかかる訓練時間の短縮余地の精査を実施。</p> | |
| <p>【短期】 需要回復の進捗状況に応じた、限られたリソースの集中的な投入</p> | <p>検査員の空港間支援の実施</p> | <p>急激な複便により業務過多になっている空港や傷病者発生空港に対し、他空港から検査員を一定期間支援させ、現地検査員の勤務緩和を行っている。</p> | |
| | | | |
| <p>【中期】 長期に誇りを持って勤められるキャリアパスの整備</p> | | | |
| <p>【中期】 ハード・ソフトの両面からの職場環境改善の推進</p> | <p>施設・設備の改善</p> | <p>休憩室、更衣室、通信環境等の現状調査、および改善を実施。</p> | |
| <p>【中期】 特定技能制度の積極的な活用</p> | | | |

【実施主体：空港会社等】

| 項目 | 具体的取組事例 | 取組内容 | 備考（効果等） |
|---|---|--|---|
| 【短期】 空港内の労働環境の改善 | | | |
| 【短期】 空港の知名度を生かした採用活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 職場見学の実施 ・ HPでの空港内求人情報の提供 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元高校からの新卒採用を想定した職場見学の実施 ・ 小中学校の社会見学の受入 ・ 事業所HPにて、空港内各事業者の求人情報を掲載 | https://www.kushiro-airport.co.jp/c-information/hp.php |
| 【短期】 マルチタスクを担うことができる空港人材の育成に向けた研修 | | | |
| 【短期】 空港WGの活用推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 保安検査に要する時間短縮を目的とした保安WG（航空会社、グラハン会社、保安検査会社で構成）での検証 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 保安検査時間の短縮に向けたテーブル等の配置検討 ・ 繁忙期における保安検査待ち列の整理方法の検討 | |
| 【中期】 GSE車両の共用化・共有化の推進 | | | |
| 【中期】 男女比の極端な偏りの解消に向けた取組推進（「旅客は女性」等のイメージの払拭、更衣室等の施設整備等） | | | |

【実施主体：地方自治体】

釧路空港

| 項目 | 具体的取組事例 | 取組内容 | 備考（効果等） |
|--|----------------------|--|---------|
| <p>【短期】 地元グラハン会社・検査会社とのコミュニケーション強化</p> | <p>事業者等との意見交換の実施</p> | <p>各事業者と意見交換を実施することで、人材確保の状況や課題などを把握。</p> | |
| <p>【短期】 空港業務は地域の雇用を支える地場産業であるという観点から、部局横断的な連携の下での取組の実施</p> | <p>オンラインセミナーの開催</p> | <p>移住担当課と連携して、移住希望者や空港業務に関心のある層を対象に、空港業務の内容ややりがいなどを説明するオンラインセミナーを開催。</p> | |
| <p>【短期】 空港業務支援も誘致支援の一部と位置付けた上での関係部局（観光、産業振興 等）と連携した支援の実施</p> | | | |
| <p>【短期】 空港WGの活用推進</p> | | | |
| | | | |
| <p>【中期】 地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の検討</p> | | | |
| <p>【中期】 特定技能の在留資格を有する外国人が地域に馴染むための環境整備</p> | | | |

【実施主体：国】

| 項目 | 具体的取組事例 | 取組内容 | 備考（効果等） |
|--|----------------------------------|--|---------|
| <p>【短期】 各地の空港におけるベストプラクティスの横展開</p> | <p>現状把握</p> | <p>他空港の取り組みについて入手した情報を随時横展開し情報共有している。</p> | |
| <p>【短期】 地域の意欲的な取組への積極的な協力 （空港説明会への参画等）</p> | <p>空の日イベントに合わせた空港業務の紹介・情報発信</p> | <p>空の日実行委員会が主催した「空の日」イベント（9月23日開催）において、空港事務所として国の航空保安業務のPRを目的に来場者にパンフレットを配布した。</p> | |
| <p>【短期】 生産性向上・業務効率化の実現に向けた取組支援</p> | <p>補助金制度の周知 （業務効率化第3次ほか）</p> | <p>航空・空港関係者が実施する業務効率化に資する環境整備事業について、先進機器等の導入に係る費用補助制度があることを必要に応じ空港内事業者等に展開している。</p> | |
| <p>【短期】 各主体による取組の重要性の発信</p> | <p>「ありがとう」ポスターの共有等</p> | <p>事務所内職員に取組への協力依頼をするとともに、庁舎内各所にポスターを掲示している。</p> | |
| <p>【短期】 各主体による取組の重要性の発信</p> | <p>各種会議への参画</p> | <p>釧路空港の運営に関する協議会（自治体、空港会社等）に出席し、情報共有を図るとともに、空港事務所として協力可能な事項を検討している。 また、空の日実行委員会が主催した「空の日」イベント（9月23日開催）において、空港事務所として「管制のお仕事見学」を開催し、リクルート活動を通じて空港・航空業務のPRを実施した。</p> | |
| <p>【短期】 空港WGの活用推進</p> | <p>空港WGへの参画</p> | <p>くしろ広域観光誘致推進協議会（自治体、エアライン、空港会社等）に出席し情報共有を図るとともに、空港事務所として協力可能な事項を検討している。</p> | |
| <p>【中期】 空港DXの導入促進に向けた実証実験</p> | <p>他空港の導入事例等の横展開</p> | <p>空港運営会社と連携し、空港WGにおいて、航空局HPに掲載されているベストプラクティス等の他空港事例について横展開を行った。</p> | |

【実施主体：国】

| 項目 | 具体的取組事例 | 取組内容 | 備考（効果等） |
|---------------------|--|--|---------|
| 【中期】 更なる支援措置等の検討 | 地方空港等受入環境整備事業費補助金制度の周知 (令和5年度補正予算～) | 空港業務に従事する職員の職場環境改善に資する取組や生産性の向上に資する取組及び需要変動リスクに対応する取組を地方公共団体等が負担する経費の一部を補助する制度について必要に応じ空港内事業者等に展開している。 | |